

千葉市の都市公園魅力向上に向けた マーケット型サウンディング調査の結果概要について

[千葉市都市局公園緑地部緑政課]

本調査は、公園資産をさらに有効活用するため、千葉市内の大小 1,000 か所以上の公園を対象に、魅力向上に繋がるアイデアを幅広く募り、今後の公園活用（公募）の可能性を探ることを目的としています。

今回、調査に参加いただいた皆様より、以下の提案・意見をいただきましたので概要を公表します。

1 調査の対象及び提案内容

対象施設 千葉市が管理する都市公園 約 1,080 か所 ※動物公園・県立公園は除く
募集内容 提案者自らが主体となって実施するもので、公園の賑わいづくり、公園の運営、公園施設のリニューアル、公園を含む周辺一帯の活性化を図るエリアマネジメントなどに関する提案

2 調査の経過

募集期間 平成 30 年 2 月 2 日～平成 30 年 3 月 16 日
事前説明会 合計 2 回（平成 30 年 2 月 9 日／20 日）
調査期間 平成 30 年 4 月 9 日～平成 30 年 5 月 1 日
（内容確認などの追加対話を除く）

参加状況 事前説明会 29 団体 / 対話申込み 20 団体

3 提案の概要について

・24 公園に対して、33 件の提案をいただきました。
提案件数は公園を特定しない提案も含まれます。

公園施設の整備を行う提案≫

種別	内容
飲食店 売店	カフェやレストラン、パン屋（ベーカリーカフェ）、バーベキュー場 スポーツショップ、コンビニエンスストア
宿泊施設 キャンプ場	ホテル、オートキャンプ場、旅行者向けのキャンプ場
教養施設	市民農園、蔵を活用した図書館、野外ステージ
スポーツ施設	パークフィットネス(フィットネスクラブハウス)、多目的トレイル
その他施設	・カフェや子育て支援施設と公園を管理する事務所を複合化した施設 ・サッカー場と飲食店等を併せて整備する提案

イベントやソフト事業などの企画提案

種別	内容
イベントやプログラムの 企画運営	・ドローンを活用したイベントやスクール ・パラグライダーの体験型アクティビティ ・市民参加型の食に関するイベントや環境プログラム ・イス・ベンチづくりのプログラム ・アウトドア型スポーツクラブのプログラム ・駐車場を活用したイベント など
ソフト事業	パークマネジメント事業、プレーパーク事業 駐車場予約システムの導入 など

4. 主な意見及び提案

応募条件に関すること

- ・公募の条件は絞らない方がよい。
- ・20年以上の営業期間を希望。
- ・物販等の求める機能を明確に示し、公募をしてほしい。

費用負担に関すること

- ・基盤の造成費用やインフラの整備費用は、行政負担を希望。
- ・事業エリア周辺の施設改修（園路、サイン、トイレなど）は、行政負担を希望。

市民・利用者に関すること>>

- ・市民に対する事業の情報発信は、行政の支援を希望。

5. 今後の流れ

提案いただいたアイデアを中心に、公園の賑わいづくりや活性化の視点で事業内容を検討し、公園利用者や周辺住民、有識者の意見等も踏まえながら、早期の事業化に向け検討を進めます。

また、イベントやソフト事業を主体とした提案については、実施に関するルールづくりの検討を進めます。